

令和5年度 まちづくり 市民アンケート結果報告

市では、「第2次小林市総合計画（将来都市像：みんなであつた 笑顔あふれる じょじょんよかとこ 小林市）」の実現に向けてさまざまな施策を推進しています。この将来都市像の達成に向けて、市内各地域、幅広い世代の意見をまちづくりに反映するため「まちづくり市民アンケート」を毎年実施しています。

アンケート結果は、市政運営に活用されます。
●問＝企画政策課 TEL 23 - 0456



■実施日	令和6年1月31日～2月21日	
■配布枚数	2,000部	■回収数 601部
■有効回答率	30.1%	
■対象者	市内在住の満16歳以上の方（無作為抽出）	

「美しい自然」や「今後も住み続けたい」など『くらし』分野の満足度が高い結果

第2次小林市総合計画の各分野（にぎわい、いきいき、まなび、くらし）の目指す状態である「基本構想」の満足度を調査しました。特に平均値が高い

項目は、「美しい自然が残り、いつまでもおいしい水が飲める」、「今後も小林市に住み続けたい」など前回調査に引き続き「くらし」分野の満足度が高い結果となりました。
平均値が低い項目は「人が集まってにぎわいがある」、「身近に文化・芸術を感じられる」などでした。

基本構想の評価 (R4・R5 まちづくりアンケートより)			基本構想の“目指す状態”を「そう思う4点、ややそう思う3点、ややそう思わない2点、そう思わない1点」の4段階でアンケートを行い、その平均値を算出しています。	
将来都市像	みんなであつた 笑顔あふれる じょじょんよかとこ 小林市	2.82 (R4)	みんながいつまでも学べる	2.17 (R4)
		2.66 (R5)		2.11 (R5)
にぎわい	人が集まっていてにぎわいがある	1.81 (R4)	市民総がかりの教育が行われている	1.96 (R4)
		1.71 (R5)		1.89 (R5)
	豊かな地域資源が活用されている	2.14 (R4)	「だれでもいつでも学べる・学ばせる場」が整っている	1.95 (R4)
		2.13 (R5)		1.90 (R5)
	暮らしが豊かである	1.93 (R4)	身近に文化・芸術を感じられる	1.86 (R4)
		1.89 (R5)		1.77 (R5)
いきいき	働きがいがある	2.11 (R4)	いつまでもスポーツができる	2.43 (R4)
		2.07 (R5)		2.38 (R5)
	出会い、ふれあい、支え合いがある	2.24 (R4)	食について学べる	2.28 (R4)
		2.15 (R5)		2.18 (R5)
	健康・いきがいがある	2.46 (R4)	災害時にみんなが助け合える	2.56 (R4)
		2.39 (R5)		2.37 (R5)
	高齢者が元気でいられる	2.61 (R4)	美しい自然が残り、いつまでもおいしい水が飲める	3.33 (R4)
		2.54 (R5)		3.25 (R5)
くらし	障がい者が夢や目標を持てる	2.04 (R4)	安心して住めるまちである	2.97 (R4)
		1.97 (R5)		2.86 (R5)
	子育てがしやすい	2.20 (R4)	隣の顔が見え、支え合うまちである	2.57 (R4)
		2.06 (R5)		2.51 (R5)
くらし	あんしんして医療が受けられる	2.09 (R4)	今後も小林市に住み続けたい	3.12 (R4)
		1.97 (R5)		3.00 (R5)

今年度もアンケートを実施します

「まちづくり市民アンケート」を1月に実施します。市全体の傾向を把握するための極めて重要なアンケートですので、ご協力をお願いします。

■アンケートの取り扱い

- ・調査は無記名で、個人を特定する内容は含みません
- ・調査結果は市ホームページや広報紙などで公表します

●問＝企画政策課 TEL 23 - 0456